

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年 10月 3日 (金)
クラス名(年齢)	かりん組(2歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

<テーマ>

植物

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

夏から秋に変わり、道中や公園に生えている植物が変わっていることに気づいて興味を持っていたので、秋の植物探しの活動を行った。

2. 活動スケジュール

・興味のあるものをそれぞれ触ってみる。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)

特になし

4. 探求活動の実践

<活動内容>

・秋の植物への興味関心につなげる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
「ねこじゃらしだ」「ほんとだ」「おおきいね」とねこじゃらしを摘んでふわふわの部分に触れていた。	
「ふわふわ」「くすぐったいね」と感触を楽しむ子がいれば、「においする?」とにおいがするかどうか嗅いでみる子もいた。保育者は答えを出さずに気付きを受け止めて見守った。	
「なにも匂いしないね」「あっちの葉っぱはどうか?」「お花も嗅いでみたい」と他の植物に興味広がっていた。保育者は興味に寄り添って、植物を採る際に援助した。	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

職員会議にて振り返りを行う。

- ・ねこじゃらしは身近で今までも何度も触れたことがあったが、匂いがするかどうかに興味を持って、嗅いでみる姿が子どもたちの感性は面白いと感じた。
- ・数日前にはどんぐり拾いも楽しんでいたので、秋ならではの植物探しができる公園や活動を選んで楽しんでいきたい。
- ・花びらのにおいを嗅いだり、花びらを食べられるのか興味を持っている子もいたので、花びらから食べられる果物になる植物などを知らせて、一緒に発見が楽しめる機会を設定したい。